

# 東京都立 八王子東 英語 出題傾向と対策

## 出題傾向の分析

①はリスニング問題。本校では、共通入試と同じ問題が出されました。②は会話文。内容理解が設問の中心ですが、19年度より毎年強勢の問題が出題されています。また、最後に40～60語での英作文が配置されています。本文の感想や自分の意見を書かせることが非常に多いため基礎的な文法を誤りなく使いこなすこと、書きたいことを制限語数以内にまとめ上げる力が必要になってきます。③は小説でした。英問英答問題が4題出題されるのは17年度からの定番です。今回は特にひねりもなく、該当箇所を書き抜けば正答になりました。加えて昨年の国立高校に引き続き、要約問題が出題されました。こちらは本文の言葉を抜き書きするだけでは正解出来ず、熟語の知識や言い換える思考の柔軟性も必要でした。21年度に引き続きリード文つき内容一致は出題されていません。問題の読み取りに時間はかからなくなりましたが、心情把握が出題されており、②と同様に内容理解を重視した出題でした。

## 入試までに準備しておくこと

とにかく、②・③の長文の量が多いため、読解問題に慣れておくことが必要です。長文中で分からない単語・熟語があっても読み進める訓練をしましょう。公立高校の出題なので中学校の学習範囲を逸脱するような語彙には注釈が付きます。逆を言えば注釈のない単語・熟語はしっかりと身につけていて欲しいところです。

英作文対策としては身近な出来事について意見を持つこと、またそれを英語でまとめる訓練が必要です。本校及び他の自校作成問題出題校の問題で練習を重ねることが近道です。格好をつけて難しい文法を使って書こうとせず、平易な文法を誤りなく使うのが高得点を狙うコツです。良く見受けられるのが冠詞、時制、単数・複数の誤りです。ほとんどが低学年で学習する内容ですが、英作文となると忘れてしまいがちです。

本校では要約問題が初めて出題されました。このように傾向が急に変わることもあります。先ほども述べましたが、本校の過去問だけにかかわらず、他の自校作成問題校の過去問にも広く触れることが合格への近道といえるでしょう。

英語 分野別出題形式		22年度	21年度	20年度	
リスニング	記号	内容理解(含英問英答)	12	12	12
	記述	英問英答	8	8	8
		和問和答			
小計		20	20	20	
語彙	記号	綴り			
		語形変化			
		発音・アクセント	3	3	3
小計					
文法	記述	適語(句)選択			
		適語(句)補充			
		語順整序			
	記号	部分英作			
		完全英作			
小計		3	3	3	
読解	記号	内容理解(含英問英答)	14	4	13
		内容一致	15	11	20
		段落・文整序		4	
		段落・文・節挿入		4	
		適語(句)・文選択	19	22	12
	語順整序				
	記述	内容理解(指示語など)		3	3
		語形変化			
		空所補充	3	3	3
		和文英訳			
		部分英作			
		英問英答	16	16	16
		条件英作	10	10	10
和問和答					
小計		77	77	77	
合計点		100	100	100	

# 東京都立 八王子東 国語 出題傾向と対策

## 出題傾向の分析

例年通りの大問 5 題の構成で、総小問数は 27 題でした。

㊦は、漢字の読み取り問題です。例年、三字熟語と四字熟語が 1 題ずつ問われるのが特徴です。今年度は「野放図」「堅忍不拔」が出題されました。

㊧は、漢字の書き取り問題です。例年、三字熟語と四字熟語が 1 題ずつ問われるのが特徴です。今年度は「好敵手」「機会均等」が出題されました。

㊨は小説文からの出題です。登場人物の心情の説明をする、長めの記述問題が出題されています。心情を適切に表現する語彙を身につけておくといでしょう。

㊩は論説文からの出題です。近年、国私立高校での出題も増えている、人間の思考の枠組みに関する出題でした。240 字の小論文問題も出題されています。

㊪は鑑賞文からの出題です。設問数が昨年より増えたこともあるのか、記述問題は出題されていません。

全体を通して、記述での解答に時間を取られるため、文章を素早く読解する力と、自分の考えを短時間での確にまとめる力が必要です。

## 入試までに準備しておくこと

漢字の読み書きには、例年、三字熟語と四字熟語が出題されています。基本的な熟語の知識を身につけておきましょう。また、漢字の読みは、用例の少ない音読みの出題があります。熟語の知識を増やすといでしょう。

記述の問題は、短時間でまとめる必要があります。設問で問われている内容に対して、的確な解答になっているかどうかを、解答を書き上げたあとにもう一度見直すといでしょう。

また、小論文の出題に関しては、都立自校作成問題の過去問で練習をしておきましょう。慣れないうちは時間を気にせず、納得のいく解答ができるまで書き、慣れてきたら時間内に記述する練習をするようにしましょう。

国語 出題分野一覧表		22年度		21年度		20年度	
		記号	記述	記号	記述	記号	記述
漢字語彙	漢字の読み取り		10		10		10
	漢字の書き取り		10		10		10
	四字熟語・語彙						
文法・表現		3					
敬語							
資料を含む文章							
小説	心情を問う設問	12	8	8	8	12	8
	場面を問う設問	4		4			
	語句			6			
	本文との正誤問題					4	
論説	接続語の補充						
	傍線部の理由を問う設問	8		4		4	
	傍線部の説明を問う設問	4	8	8	8		8
	段落関係を問う設問		4			4	
	語句						
鑑賞文	本文との正誤問題					4	
	接続語の補充						
	傍線部の理由を問う設問						
	傍線部の説明を問う設問	4		8	6	4	
	韻文の表現を問う設問	3			4	10	
	語句	6		4		6	
随筆	本文との正誤問題	4				4	
	接続語の補充						
	傍線部の理由を問う設問						
	傍線部の説明を問う設問						
	段落関係を問う設問						
語句							
本文との正誤問題							
作文			12		12		12
合計			100		100		100

# 東京都立 八王子東 数学 出題傾向と対策

## 出題傾向の分析

出題構成は例年通りの大問 4 題, うち 1 題が独立小問集合形式で, 総小問数は, 14 題でした。

①は平方根, 2 次方程式, 連立方程式, 確率, 作図の 5 題でした。ここ 2 年間と同じような傾向で, 特に作図は 3 年連続して円周角を絡めた特別角の問題でした。

②は放物線と長方形の問題で, 放物線が長方形と交わっている範囲, 長方形の面積 2 等分, 2 元 2 次方程式の問題でした。条件が絞られていて, 1 つ 1 つの解き進め方は比較的考えやすいのですが, グラフをある程度正確に書いていくことが必要でした。

③は三角形の相似で, 相似の証明, その結果を利用する面積, 面積の最小値の問題でした。直角三角形の典型的な相似に変化を加えることで, やや難しくなっていました。特に問 2 は証明とその内容をきちんと理解しないと苦労したのではないのでしょうか。

④は正四角すいで, 表面上の最短距離, 三角すいの体積, 角すいの切断でした。最短距離は, 頂角  $120^\circ$  の二等辺三角形が描けるので, 容易でした。体積と切断は, 正四角すいを対称面で, 基本通りに考えていく問題でした。

## 入試までに準備しておくこと

難易度に差はあるものの, 毎年, 問題の傾向は似ています。基本的に解答のみの問題でも, 記述の問題でも, 配点がほぼ均一です。内容は, 指導要領の範囲を超えてはいませんが, 私立向けの知識・公式を知っていた方が解きやすい問題も出題されています。今回は, メネラウスの定理, 正

四角すいの切断, 2 次の不定方程式で, 少なくとも解いた経験がある人にとっては有利でした。よって, 都立高校の過去問題を数多くこなすことも大切ですが, 単元ごとの私立向けの問題や私立高校の過去問題も解いておくことより良いでしょう。また, 出題可能性が高い分野は, 円を利用した証明, 関数と図形の面積比, 立体の表面上の最短距離, 特別角から三角定規を作る問題なので, 類題を演習しましょう。

領域	内容	配点		
		22年度	21年度	20年度
数と式	数の性質・表現			
	数の計算			
	式の計算			
	平方根	6	7	6
	多項式の乗法			
	因数分解			
	小計	6	7	6
方程式	1次方程式			
	連立方程式	6	7	6
	2次方程式	6	7	6
	方程式の応用	8	8	8
	不等式・不等式の応用			
	小計	20	22	20
関数	比例と反比例			
	1次関数			
	2次関数			
	変化の割合・変域	7		
関数と図形	直線と曲線		8	7
	関数と図形	8	7	8
	小計	15	15	15
三角形・四角形	角度			
	作図	7	7	7
	合同			8
	相似	15		
	三角形			
	平行四辺形			
円と平面図形	円周角の定理		7	7
	円と弧・弦・接線			
	線分, 線分比			8
	面積, 面積比		7	
	点の移動と図形	8	7	8
空間図形	線分, 線分比	15	7	7
	面積, 面積比			
	体積, 体積比	8	14	8
	点の移動と図形			
	回転体, 球			
	小計	53	49	53
確率	場合の数			
	確率	6	7	6
総合問題	数と式			
	図形			
	その他			
	小計	6	7	6
	合計	100	100	100